

第156回教育研究評議会議事録

- 1 日 時 平成29年2月16日(木) 13時30分～14時05分
- 2 場 所 本部大会議室
- 3 出席者 森脇, 杉戸, 江馬, 福土, 鈴木, 横山, 小倉, 林, 王, 池谷, 別府, 和佐田, 洞澤, 湊口, 原, 野々村, 板谷, 福井, 杉山, 千家, 丹羽, 益川, 粟屋, 田中, 内田, 森田, 山本, 野村, 大矢の各委員
オブザーバー: 吉田, 村瀬

4 第155回の議事録を確認した。

5 報告事項

(1) 平成28年度岐阜県教育免許状更新講習の開講状況について

江馬委員から、資料1に基づき、教員免許状更新講習の制度の概要、岐阜県の実施体制、及び開講状況(平成28年度岐阜県教員免許状更新講習, 岐阜大学での選択講習, 全国的な平成28年度更新講習)について説明があった。

(2) 第8回岐阜大学グローバル推進本部会議について

(3) 第9回岐阜大学グローバル推進本部会議(メール開催)について

鈴木委員から、レジユメに基づき報告があった。

(4) 役員会報告について

議長から、資料2に基づき報告があった。

(5) 次期学部長等について

議長から、資料3に基づき、平成29年4月1日からの次期部局長について報告があった。

(6) 教育職員の雇用について

議長から、資料4のとおり教育職員及び特任教員を雇用した旨の報告があった。

(7) 岐阜大学フェローについて

議長から、資料5に基づき、応用生物科学部から、3月31日付で退職予定の本学教授 1名を岐阜大学フェロー候補者として推薦があり、2月2日開催の役員会において承認された旨の報告があった。

また、議長から、同資料に基づき、研究推進・社会連携機構から、本学元教授 3名を岐阜大学フェロー候補者として推薦があり、1月19日開催の役員会において承認された旨の報告があった。

6 審議事項

(1) 教育学部附属学習協創開発研究センターの設置について

杉戸委員から、教育学部附属学習協創開発研究センターの設置について概要説明があった後、池谷委員から、資料6に基づき、今年度末で総合情報メディアセンターが廃止されることに伴い、当該センターに所属する5名の教員を教育学部に配置するにあたり、教育公務員特例法の改正による新たなしくみへ対応する組織として、教育委員会・学校等と連携し、教員養成・現職教員研修に関する実践を通して研究を推進していくため、本センターを設置したい旨の説明があり、審議の結果、了承された。

(2) 応用生物科学部附属比較がんセンターの廃止について

杉戸委員から、応用生物科学部附属比較がんセンターの廃止について概要説明があった後、福井委員から、資料7に基づき、本センターを廃止し、生命の鎖統合研究センターに機能をシフトして、全面的に支援する体制を明確にしたい旨の説明があり、審議の結果、了承された。

(3) アルバータ大学（カナダ）との大学間学術交流協定書（案）について

鈴木委員から、資料8に基づき、国立大学法人岐阜大学とアルバータ大学との間における大学間学術交流に関する協定書について説明があった後、協定を締結したい旨の発言があり、審議の結果、了承され、役員会に附議することとされた。

(4) マギル大学（カナダ）との大学間学術交流協定書（案）について

鈴木委員から、資料9に基づき、国立大学法人岐阜大学とマギル大学との間における大学間学術交流に関する協定書について説明があった後、協定を締結したい旨の発言があり、審議の結果、了承され、役員会に附議することとされた。

7. その他

(1) 福士委員から、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」平成28年度評価評価結果について、総合評価「S」（計画を超えた取組であり、現行の努力を継続することによって本事業の目的に十分に達成することが期待できる）と評価された旨の説明があり、本事業への協力に対する謝辞が述べられた。

(2) 議長から、次の事項について、レジュメに基づき連絡があった。

- ・経営協議会について
- ・連合農学研究科・連合獣医学研究科学学位記授与式及び入学式について
- ・岐阜大学学位記授与式及び大学院・学部入学式について

8 次回の開催について

(1) 次回は、3月16日（木）13時30分から大会議室において開催することとされた。